

ホッカイドウ競馬

平成30年度開催結果
平成31年度取組概要

平成31年3月
北海道農政部競馬事業室

I 平成30年度開催結果

1 平成30年度ホッカイドウ競馬開催結果の概要

○平成30年度は胆振東部地震による開催中止など(7日中止・3日追加)の影響を受け16開催・76日間、競馬を開催。
 ○入場人員は、札幌駅前場外の開設などにより前年対比104.2%の27万7,126人。そのうち本場(競馬場)の入場人員は前年対比92.9%と減少。
 ○発売額は、インターネット発売の増加により、前年度より5億200万円増の251億4,343万円。

(1)開催日程

開催場	30年度		29年度	
	日数	開催期間	日数	開催期間
門別	16開催 76日	4/18~11/15	15開催80日	4/18~11/9
備考	(計画80日、濃霧により4レース中止、地震の影響により82レース(7日間)中止)		(計画80日間、濃霧により9レース中止)	

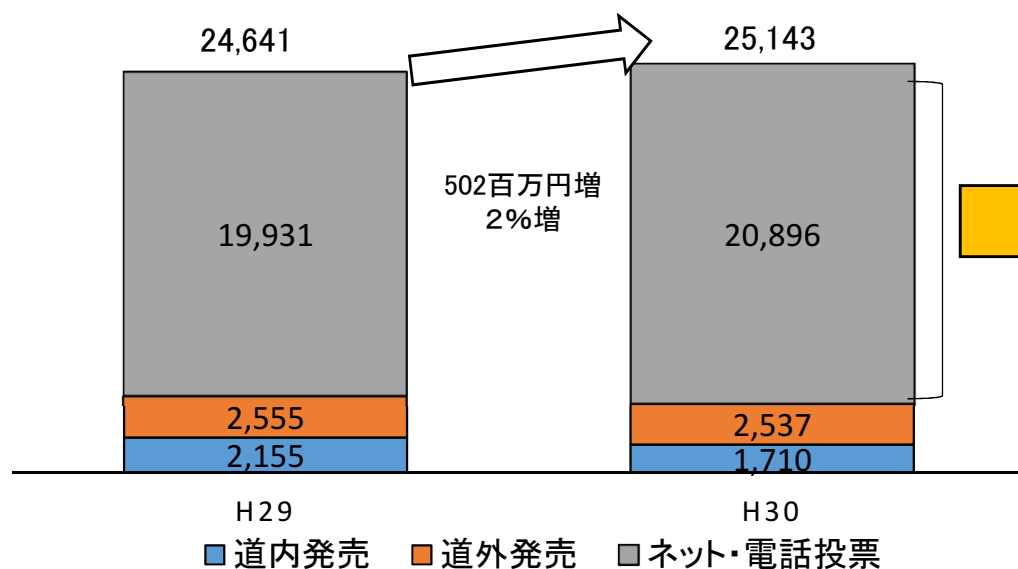
(2)入場人員

区分	入場人員	うち本場
H30	277,126人	48,048人
H29	265,978人	51,704人
前年対比	104.2%	92.9%

(3)発売額

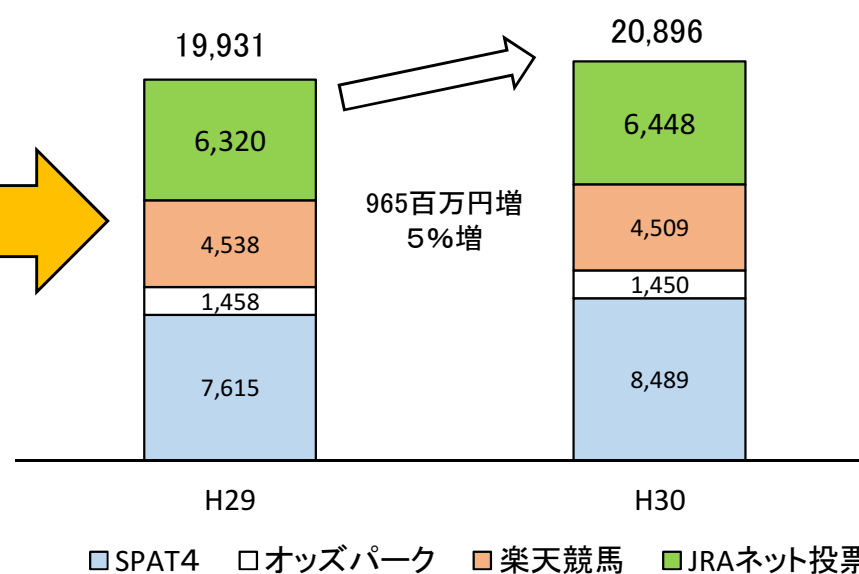
【発売額全体】

(単位:百万円)



【ネット発売の内訳】

(単位:百万円)



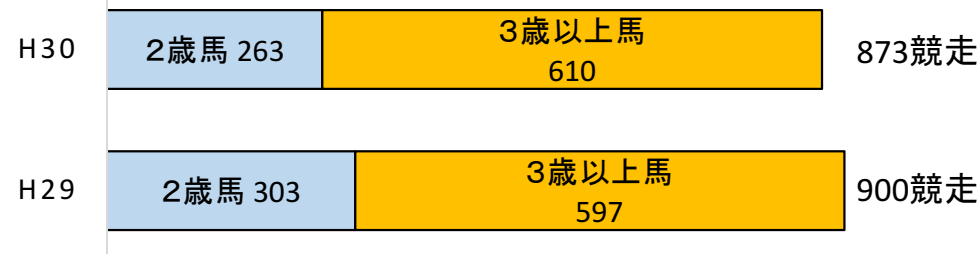
(4)競走実績

- 競走回数は873回と前年度より27レース減少。
出走延頭数は、8,231頭と前年度より56頭増加。
1レース当たり平均出走頭数は前年度と同じ9.4頭。
- 出走頭数区分は、11～12頭のレース数が大きく増加。

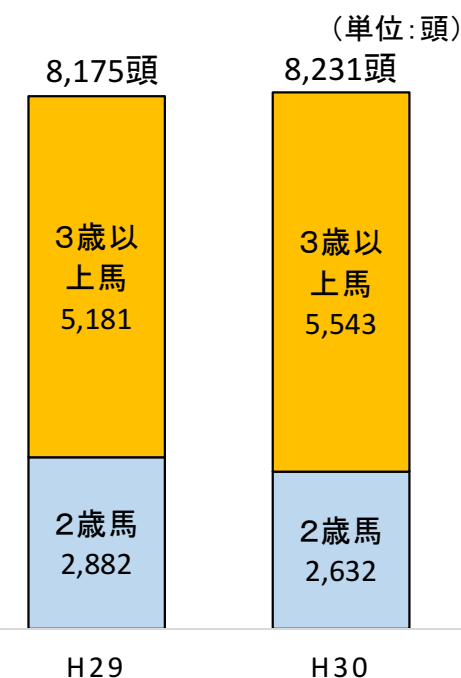
※レース取り止め等

濃霧のため4レース取り止め、地震のため86レース取り止め

競走回数 (単位:競走)



出走延頭数



競走実績の詳細

(単位:頭)

種別		競走回数				出走 実頭数	出走 延頭数	1R平均 出走頭数
		一般	特別	重賞	計			
2歳	H30	233	19	11	263	438	2,411	9.2
	H29	269	23	11	303	424	2,632	8.7
3歳 以上	H30	342	252	16	610	788	5,820	9.5
	H29	323	258	16	597	706	5,543	9.3
合計	H30	575	271	27	873	1,226	8,231	9.4
	H29	592	281	27	900	1,130	8,175	9.1

出走頭数区分の内訳

(単位:頭)

頭数立		7頭以下	8～10頭	11～12頭	13頭以上
回数 (割合)	H30	146回(17%)	448回(51%)	269回(31%)	10回(1%)
	H29	192回(21%)	503回(56%)	195回(22%)	10回(1%)

資料:北海道軽種馬振興公社

2 平成30年度の取組事項(☆は新規・改善事項)

(1) 施設関係

- ☆ 札幌駅前における場外発売所の新設
- ☆ 門別競馬場及び札幌駅前場外発売所におけるキャッシュレスシステムの導入

(2) 番組関係

- ☆ 本賞金の引き上げ。特にクラスが上がりやすくする賞金体系の整備
- ☆ 3歳馬戦を盛り上げるための三冠対象重賞競走の日程変更
- ☆ 3歳以上馬に対する輸送費補助の対象頭数の拡充
- ☆ 北海道命名150年に関連した記念競走の実施
- ☆ JRA及び地方競馬所属の一流騎手を招待し、胆振東部地震復興支援競走「門別グランシャリオジョッキーズ」の実施

(3) 広報・イベント関係

ア 競馬場

- ニコニコ生放送においてホッカイドウ競馬全日程生中継を実施
- JR札幌駅からの無料シャトルバス運行(開催全日:延べ2000人/年)
- 競馬場一門別温泉とねっこの湯無料シャトルバス運行
- 企業と連携したスペシャルデーの拡充(サッポロビール、ポッカサッポロ北海道、ソメサドル、コンサドール札幌、AIRDO、ホクレン、レバンガ北海道)
- ☆ 大井競馬との連携による東京シティ競馬「トゥインクルファンファーレ隊」を招聘した発走前のファンファーレを実施
- 様々なイベントの実施
 - ・ 春・夏・秋のケイバまつり(夏は「シュエット・ジュマン・フェスティバル《素敵な牝馬の祭り》」として実施)
 - ・ 競馬場独自のイベントの開催(ポニー展示、ウニモグ体験乗車、スターター体験、誘導馬とのふれあい等)
 - ・ 女性(フラワーアレンジメント等)や子供向け(大道芸等)のイベント
- ☆ 厩舎・調教見学などを行う1泊2日のキャンプイベント「手ぶらでキャンプin門別競馬場」の実施
 - ・ ひだか特産市の開催
 - ・ 様々なプレゼント・抽選の実施(地元名産品、各協賛企業商品、市町村名産品など)
- ホッカイドウ競馬オフィシャルグッズショップ及びグランシャリオ神社を開設
- 競馬場グルメの充実(地元名店、ジンギスカン、キッチンカー等)

イ 場外発売所

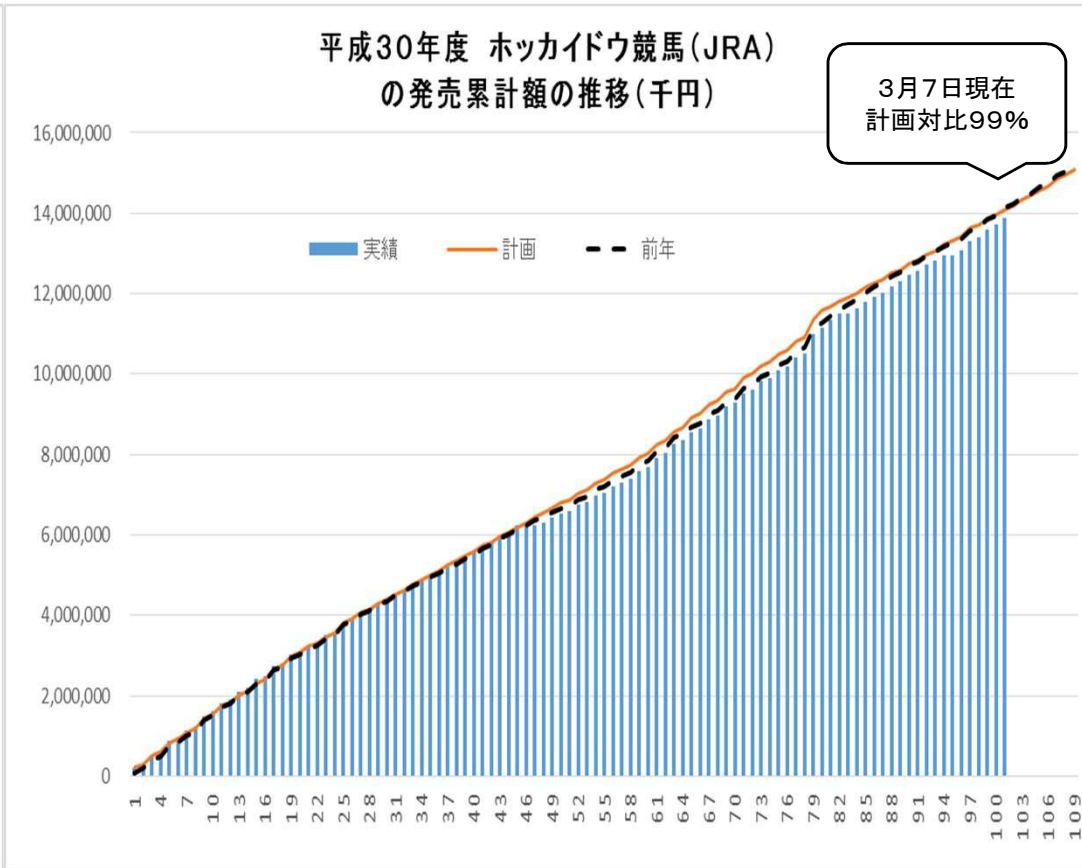
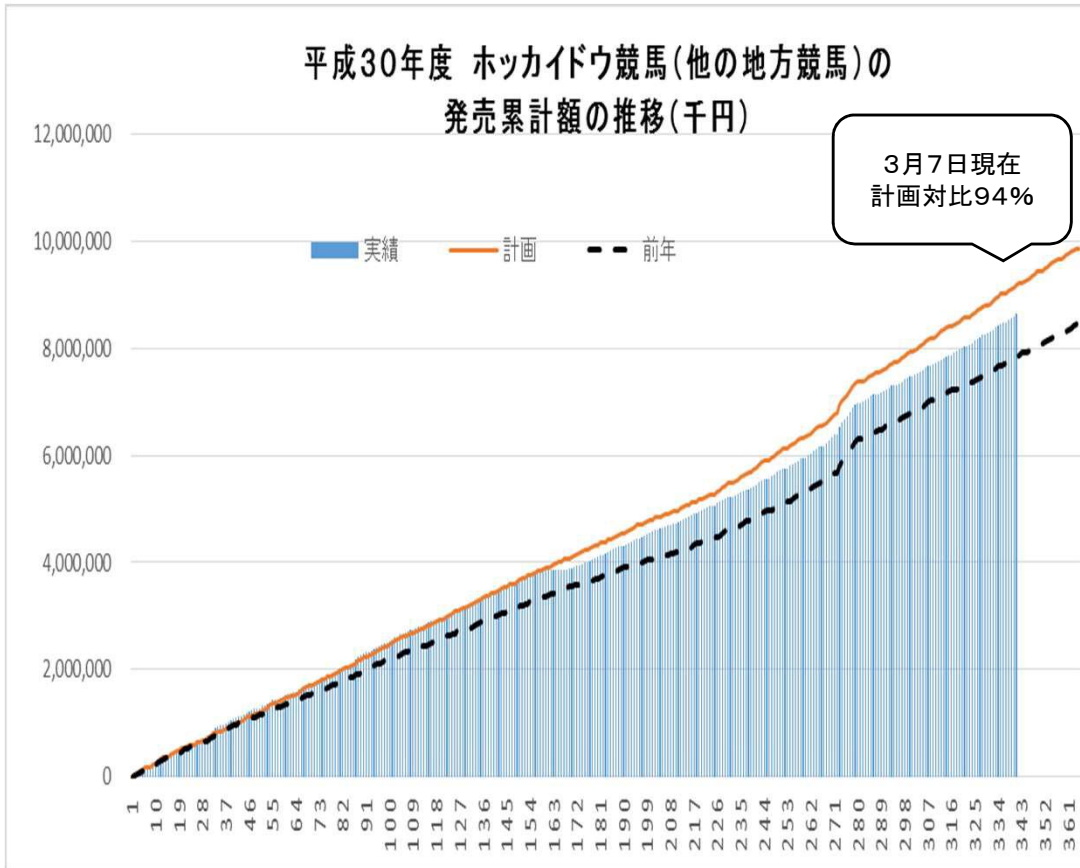
- 秋のAibaまつり(プレゼント配布等)の実施(全場外発売所)
- 地域と連携したAibaまつり(抽選会、ビアパーティ)の実施(中標津、静内、浦河)
- 来場ポイントカードUmacaの来場ポイントによる景品プレゼント(特定ポイントで粗品及びホッカイドウ競馬終了後抽選で景品プレゼント)

ウ その他

- ☆ ホッカイドウ競馬PRステージの出展、ラジオ中継(みんならウィーク(サッポロファクトリー))

3 他主催者競馬の発売状況(継続中)

- 他主催者分の発売(JRA並びに他の地方競馬)は3月31日まで実施するが、その手数料収入(業務協力金)は、近年重要な位置づけとなっている。
- 3月7日現在の発売状況は、JRA分が139億円で計画対比99%、他の地方競馬も86億円で、計画対比94%と計画を下回って推移している。



II 平成31年度取組概要(案)

1 事業推進の考え方

- 「第2期北海道競馬推進プラン」を着実に推進し、安定した収支構造を確立するため、顧客の拡大に取り組むとともに、強い馬づくりと魅力ある番組づくりを進め、情報の積極的な発信や発売チャンネルの拡大を通じ、一層の発売拡大を図る。

2 開催場・日程

- 全日程、門別競馬場でナイター開催。
- 開催期間は、80日間。

□ 開催日程等

区分	日数 (うち祝日)	期間
H31	80(2)	4/17~11/ 7
H30	76(1) ※ 当初80日を予定していたが、地震の影響により7を日中止、その後3日追加	4/18~11/15 ※ 計画は4/18~11/8
増減(31-30)	4(1)	—

3 発売目標額

- 263.0億円(H30実績251.4億円)。

○ 平成31年度(2019年) ホッカイドウ競馬重賞競走等日程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
4月																						門①										
5月																																
6月																																
7月																																
8月																																
9月																																
10月																																
11月																																

* ダートグレード競走

4 主な取組(新規・拡充)

第2期推進プラン 取組の柱	主な取組(新規・拡充)	
1 顧客(ファン)の 拡大	○ファン拡大対策の強化 (道内対策)	<ul style="list-style-type: none"> ・門別競馬場内大型ビジョンの更新(LED化含む) ・門別競馬場におけるJBC2歳戦の開催に向けたスタンド改修、簡易スタンドの新設
	○ファン拡大対策の強化 (道外対策)	<ul style="list-style-type: none"> ・大井競馬場との連携強化(大井競馬場ファンファーレ隊の招聘、POGの実施など)
2 商品(馬)と 品揃え(番組) の充実	○本賞金の引き上げ	<ul style="list-style-type: none"> ・同一クラス内における最高額と同額となるように重賞・特別競走の本賞金を増額(H2:500万円、H3:300万円、特別1・2組:100万円) ・3歳3冠競走の本賞金を増額(北斗盃:300万円→500万円、北海優駿:500万円→700万円、王冠賞400万円→500万円)
	○出走手当の引き上げ	<ul style="list-style-type: none"> ・重賞・3歳以上競走における出走手当の引き上げ(重賞:+10千円、3歳以上:+5千円)
	○早期出走奨励金の創設	<ul style="list-style-type: none"> ・第1～2回開催に出走した際の奨励金を創設(2歳:40千円、3歳以上:30千円)
	○輸送費補助の継続・拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・初出走がホッカイドウ競馬で、他場所属で出走した3歳以上馬に加え、30年度にホッカイドウ競馬で出走した3歳以上馬が31年度にホッカイドウ競馬に所属し、第1～4開催に出走した場合の輸送費助成を拡充して継続
3 サービスの向上と 発売チャンネルの 拡大	○発売チャンネルの拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・門別競馬場でのキャッシュレスシステムの供用開始
4 事業の持続的な 発展のための 施設等整備	○施設等の計画的な整備	<ul style="list-style-type: none"> ・きゆう舎やアパート群等基幹施設に係る基本構想検討 ・安全対策、老朽化に対応した施設整備 等